

1 事業の目的

これからの社会で求められる学力を想定した教科等横断的な問題を実施することを通して、学力向上施策である「ちばっ子『学力向上』総合プラン」(学びの未来づくりダブル・アクション+ONE)のPDCAサイクルを構築する。

2 実施対象

全公立小学校(第3~6学年)及び中学校(第1,2学年)の約26万人
※義務教育学校を含む。 ※千葉市を除く。

3 実施期間

<小学校>令和5年12月5日(火)から18日(月)のうち、学校の実施可能日
<中学校>令和6年1月11日(木)から24日(水)のうち、学校の実施可能日

4 内容

- これから求められる学力を想定した教科等横断的な問題
- 対象学年の10月までの学習範囲

5 問題形式等

- CBT化された問題に1人1台端末を活用して取り組む
(ガイダンス、児童生徒アンケートを含む)

6 実施の流れ

- (1)各学校に対して、児童生徒数・希望する実施日等の調査
- (2)実施マニュアル等の送付
- (3)指定業者がURL、個人ID・パスワード等を送付
- (4)学校が指定する日に調査を実施
- (5)指定業者が資材を回収・採点・集計
- (6)各学校・児童生徒へ分析結果等を提供



児童生徒の学習意欲の向上と、教員の授業改善へ

<令和4年度の調査問題>

(2)~② 「ロケット玉入れ」について、どう画のおもちゃはどのような力でうごくかを考え、C・Dにあてはまるものをそれぞれ【せんたくし①、②】からえらびましょう。

<どう画の見た> 画面の白いボタンをクリックまたはタップすると、どう画が現れます。どう画はなんでもよいので構いません。画像は流れません。

【ロケット玉入れコーナーのどう画】



ロケット玉入れコーナー

【作るおもちゃ】
・ロケット玉入れ
【どんなおもちゃにするか】
・【C】の方でピンポン玉が高くとぶようにしたい。
【おもちゃのざいりょうやめそふための道具】
【D】、プラスチックのあなのあいた玉(どう画では黒い玉)、ほこ、ピンポン玉

C 【せんたくし①】 ※あてはまるものを1つえらびましょう。

① 風 ② 水 ③ 火 ④ ゴム ⑤ 太よう

D 【せんたくし②】 ※あてはまるものをすべてえらびましょう。

A 竹ひご B イー 空きかん C ウ ペットボトル D エ おはひき E オ ひも F カ だんボール
 G キ 紙コップ H ク スポンジ I ケ うちわ J コ わコム

※小学校3年生 CBT 調査画面より